

広報まき 1975年8月10日 第225号

発行／新潟県卷町役場 編集／企画課 毎月10日・25日発行

第225号



ワーケ!!
直がいなぐアレハなぐ

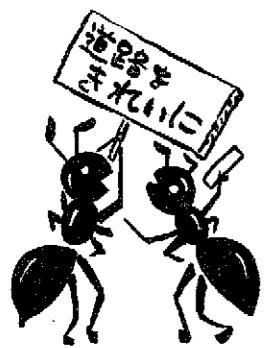
今年も、子どもたちへの夏休みのプレゼントとして、7月27日から本町通りで歩行者天国がはじまりました。

車の通らない道路に、子どもたちは大喜び。落書き、水遊び、卓球、五目ならべ、などで楽しい時間を過ごしていました。(7月27日写す)

人口の動き

(昭和50年7月31日現在)

総 人 口	27,821 人
男	13,621 人
女	14,200 人
世 帯 数	6,510 世帯



広く、美しく、安全に

8月は道路を守る月間

町民の皆さんの道路の正しい利用と道路愛護思想の啓もう、周知をはかるとともに、道路の環境を積極的に整備することを目的として、八月一日から三十一日までの一ヶ月間、全国一斉に「道路をまるごと運動」が行われています。道路はみんなの道路」ということをこの月間で再認識し、次のように

ござりますには生産費の軽減を図り所得率を高めていくことが大事なことです。生産資材も高く、肥料や農業の使用を抑えれば減収になります。そこで、もうかる稻作をめざすには生産費の軽減を図り所得率を高めていくことが大事なことです。生産資材も高く、肥料や農業の使用を抑えれば減収になります。

そこで機械や施設の投資を軽くすることが大切になるわけで、それを組織的に利用する体制をつくり、高性能な機械で一貫した作業体系を確立しなければなりません。そこで、町では第二次農業構造改善事業として稻作生産團地をつくり、その中で生産組織を育成し

呼ばれている階層ですら朝夕農業となり、栽培管理がうまくゆかず減収になり、稻作もある畑地園芸地帯では労働配分がますく、廃田寸前での農地も見られます。

このようなかで、もうかる稻作をめざすには生産費の軽減を図り所得率を高めていくことが大事なことです。生産資材も高く、肥料や農業の使用を抑えれば減収になります。

病害虫防除は…

農業の基幹は、その立地条件からしてこれからも稻作であろうと考えられます。そのため、その栽培技術は著しく進歩し、労働時間を見て機械や施設による省力栽培が進みます。

生産組織のすがた

高能率な生産組織を育てるためには、部落単位を一つの組織として生産組合をつくります。そして従来の集団栽培組合の手直しなども考え合わせ、次のような規模で新しい組合として育てていきます。

生産組合の大きさ

構成農家五戸から二十五戸、中核農家五戸から十戸、水稻作付面積十五〜四十ヘクタール、機械設備としてトラクター、田植え機、自脱コンバイン、育苗施設、農機具格納庫を備えます。

生産組合の利点

今までネックとなっていた代引き、田植え、収穫調整の各作業が省力化され、今まで十アーチル当たり八十〜九十時間要していたものを、三十五〜四十時間に短縮できます。

また、施設の合理的な利用を図るために早生種、中生種、晚生種の作付比率を四五%、三五%二〇%にしますので、農作業のピークが低くおさえられます。

(第225号)

していく計画を進めています。

生産組合の運営は、

農業共済組合の直営防除を考

えています。

しかし、機械や施設の改良が

年ごとに進み、耐用年数まで使

わざ買い換えされ、省力化はさ

れたものの機械貧乏とまでいわ

れています。そして自立農家と

められ、農業革命とまで呼ばれています。

しかし、機械や施設の改良が

年ごとに進み、耐用年数まで使

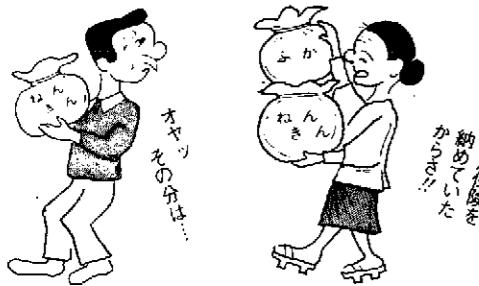
わざ買い換えられ、省力化はさ

れたものの機械貧乏とまでいわ

れています。そして自立農家と

められ、農業革命とまで呼ばれています。

しかし、機械や施設の改良が



加入すればこんなにちがいます

	加入しない	加入了	その差
保険料	月額 1,100円	月額 1,500円	月額 400円
年金額	月額 23,220円	月額 28,220円	月額 5,000円

付加年金とは
保険料をもつと掛けてもよいから多くの年金がほしい、という加入者の強い希望にこたえて設けられたもので、定期保険料千百円のほかに付加保険料四百円を納める

付加年金で豊かな老後を

加入すればこんなにちがいます
かわりに、毎月五千円多く年金が受けられるわけです。

加入できる人

保険料の免除を受けている人以外は、どなたでも加入できます。また、農業者年金に加入している人は必ず加入していたことなど、くわしいことは住民課国民年金係におたずねください。

町では、七月一日付けて県知事から悪臭防止法に係る地域指定を受けましたのでご紹介します。

◎悪臭防止法
工場や事業所から、事業活動に伴つて発生する悪臭物質の排出を規制し、国民の生活環境を保健を保護するための法律です。

◎指定された地域
卷地区全域と赤堀、堀山、割前、安尻、葉岸場、竹野町、仁籠福井、下和納の各一部

先天性股関節脱臼検診

◎とき 八月二十日、午後二時二十分から二時三十分まで
◎ところ 役場分室

◎対象児 五十年四月、五月生まれの乳児
◎とき 八月二十一日
◎ところ 福井分館午前九時三十分から正午、漆山金属(午後一時から二時三十分まで)

一歳児検診

◎とき 八月二十八日 午後一時三十分まで集合
◎ところ 役場分室

◎対象児 四十八年八月生まれの乳児
◎とき 八月二十一日
◎ところ 福井分館午前九時三十分から正午、漆山金属(午後一時から二時三十分まで)

献血

◎とき 八月二十一日
◎ところ 福井分館午前九時三十分から正午、漆山金属(午後一時から二時三十分まで)

☆生年月日 昭和四十九年二月三日☆住所 四区☆両親の名前 清司(父)信子(母)
☆父☆名前の由来 恵み多い子であるように☆愛称 ケイちゃん☆好物 チヨコレート
せんべい

赤ちゃん登場

悪臭物質の取扱いに協力を

細山貴史
大久保恵子

七月二十五日、月潟村で第二回郡社会福祉大会が開かれました。これは社会福祉事業のあり方を話し合い、郡内の社会福祉活動を盛んにしようと毎年開かれているもので、その席上、社会福祉活動に尽くしたかたが表彰されま



自然釉甕
しぜんゆうがめ
窯
昭和三年、耕地整理に伴い出土したもので、出土地は古墳地であり陶棺(とうかん)・陶器の棺(おけ)として用いられ、中には附いた錢貨は六道銭とみられます。

明確な点などから、町での数少ない中世資料として貴重です。
三区) 小林正直(十二区) 渡辺千
川三千代(四ツ郷屋) 山岸ムツ
富山栄三郎(馬堀) 笹川平吉(舟
大字竹野町所有。昭和四十一
年三月町文化財指定。



町での数少ない中世資料として貴重な自然釉甕

福祉事業のあり方を真剣に討議

代(二区) 青柳喜一郎(鶴ノ木)
金子福一(福井)
☆郡内の社会福祉事業に十年以上貢献した人 阿部哲也(五ヶ浜)
浜) 田中高次(峰岡)
☆五十年中満九十歳になる人 富山栄三郎(馬堀) 笹川平吉(舟
大字竹野町所有。昭和四十一
年三月町文化財指定。

代(二区) 青柳喜一郎(鶴ノ木)
金子福一(福井)
☆郡内の社会福祉事業に十年以上貢献した人 阿部哲也(五ヶ浜)
浜) 田中高次(峰岡)
☆五十年中満九十歳になる人 富山栄三郎(馬堀) 笹川平吉(舟
大字竹野町所有。昭和四十一
年三月町文化財指定。

大正の家へ寄せられた善意

戸(清水ギン) 九区) 浅野タマ(竹野町) 阿部ヨキ(角田浜) 上田ナラ(七区)

郷土資料館では、次により特別展「ふるさとの自然展」を開きます。自然環境に恵まれた私たちの町を見直し、これを大切にしていただるために、ぜひ皆さん

した。ここで、町関係の受賞者の名前を紹介します(敬称略)
☆十年以上民生委員として活躍された人 斎藤多作(松山) 服部泰
中原栄(松野尾) 阿部信行(角田浜) 田中高次(峰岡)
☆五十年中満九十歳になる人 富山栄三郎(馬堀) 笹川平吉(舟
小林工務店(十三区) からカラーテレビ一台、土田時計店(八区) からランジスター時計一個、高橋千寿代議士から電池時計一個、大滝商店(七区) から雑巾と茶びつ、匿名で将棋盤とコマが、それぞれ寄贈されました。

人事異動

町では、八月一日付けて次のとおり人事異動を行いましたので紹介します。
カッコ内は旧職名です。
▽住民課長補佐 国民年金係長事務取扱い 高井弘(住民課長補佐)
▽税務課主査 古俣喜八(住民課国民年金係長) ▽社会課主事
松本有(給食センター栄養士) ▽給食センター栄養士 田中ひさよ
(商工観光課主事) ▽病院局主事
八木原信子(税務課主事)

町では、八月一日付けて次のとおり人事異動を行いましたので紹介します。
カッコ内は旧職名です。
▽展示内容 角田山周辺の昆蟲類、ほ乳類、海草類の写真と標本。
旧鎧潟の魚類、鳥類、水生植物の標本、写真、図表。
▽その他 期間中は日曜日も開館します。月曜日は休館。

ふるさとの自然展
郷土資料館

